

企画展

# 書は語る



30  
センチの

エスプリ

2019  
1/4(金)~2/3(日)

開館時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時半まで)  
 休館日 月曜日(但し、1月14日(月・祝)は開館、翌15日(火)は休館)  
 観覧料 一般1,200円・高大生700円・小中生500円  
 ※20名様以上の団体は一般200円、その他100円割引  
 ※土曜日は小中高生入館無料

主催 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・毎日新聞社  
 後援 一般財団法人 毎日書道会  
 協力 名古屋市交通局

Calligraphy Speaks - The Wit and Charm of the 30 cm Poem Paper

徳川美術館  
 THE TOKUGAWA ART MUSEUM  
 TEL (052)935-6262

蓬左文庫  
 HOSA LIBRARY CITY OF NAGOYA  
 TEL (052)935-2173

# 書は語る

## 30センチのエスプリ

懐紙は、その名の通り本来は懐よとみに入れて手口を拭つたり、メモを書いたりするための携帯用の紙でしたが、10世紀頃からはさらに自詠の和歌を記すために用いられてきました。その大きさは身分や時代によって多少異なりますが、おおよそ縦30〜35センチ、横40〜50センチです。懐紙を縦に八等分したものが短冊で、14世紀頃から登場します。

天皇や公家、武家をはじめ、松尾芭蕉や池大雅、さらに夏目漱石や正岡子規など近代文学を代表する文化人まで、懐紙や短冊に染筆された書を通じて、歴史を彩った人々の人物像を探求します。



慶雲

一休宗純

徳川家康

白隠

夏目漱石

短冊手鑑 徳川美術館蔵



### 【展覧会関連企画】

#### 特別展示 東海毎日新春書展

会期 2019年1月4日(金)〜20日(日)  
会場 徳川美術館 本館  
入館者見字自由(入館料別途要)

#### 新春揮毫

毎日書道会評議員 加藤 裕氏  
2019年1月4日(金) 14時  
入館者見字自由(入館料別途要)

#### ギャラリートーク

1月12日(土) 13時  
入館者参加自由(入館料別途要)

1月19日(土) 13時30分〜15時  
土曜講座「書スタイル」懐紙・短冊・色紙の遺墨を通して  
徳川美術館 学芸部長 四辻 秀紀  
600円(入館料別途要)

#### 【徳川園催事】

2019年  
1月2日(水)〜2月17日(日)  
寒を遊ぶ 徳川園の冬牡丹

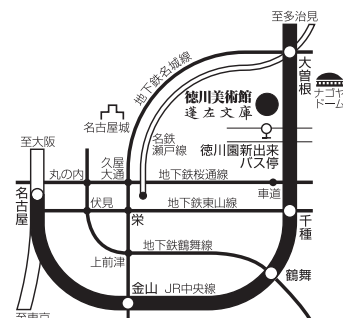
#### 【次回予告】

2019年  
2月9日(土)〜4月7日(日)

#### 特別展 尾張徳川家の雛まつり

#### 企画展 ひなを樂しむ

旧家のひな飾り



- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- メーグル「徳川園・徳川美術館・逢左文庫」下車
- JR中央線「大曽根駅」下車 南口より徒歩10分

〒461-0023 名古屋市東区徳川町



産業観光 ナゴヤ